

2013年10月2日

各位

株式会社電通国際情報サービス

ISiD、グループ経営管理クラウドサービス「Hyperion on CLOUDiS」を アマゾン ウェブ サービス上で提供

～グローバル化するグループ経営管理ニーズにクラウドを活用～

株式会社電通国際情報サービス(本社:東京都港区、資本金:81億8,050万円、代表取締役社長:釜井 節生、以下 ISiD)は、グループ経営管理クラウドサービス「Hyperion on CLOUDiS(ハイペリオン・オン・クラウドイイス)」をアマゾン ウェブ サービス(以下 AWS)のクラウド環境上で10月2日より提供いたします。

本サービスは、オラクル社のグループ経営管理ソリューション「Oracle Enterprise Performance Management」のうち、財務・管理連結パッケージ「Oracle Hyperion Financial Management」および予算編成・予算管理パッケージ「Oracle Hyperion Planning」を、AWSのクラウド環境上で提供するサービスです。

■背景■

近年の企業のグローバル展開加速に伴い、海外を含めたグループ経営の手法が多様化しており、管理会計や予算編成をはじめとする経営管理システムへの要求もより高度になっています。例えば、グローバルレベルでのダイナミックな事業戦略の転換や拠点の新設、新たな経営分析指標の導入などを、経営管理システムに迅速に反映させるには、データ量や計算処理量の急激な増加にも柔軟に対応できるパフォーマンスや拡張性が求められ、これまでのように自社システムでの運用では対応が困難になりつつあります。

今回提供を開始する「Hyperion on CLOUDiS」は、多くの企業の支持を得ているオラクル社のグループ経営管理ソリューションを AWS 上で構築・提供することにより、多様化・拡大する企業のグループ経営管理ニーズに的確にお応えするクラウドサービスです。

■本サービスの概要と特長■

(1) グローバル化するグループ経営管理ニーズに柔軟に対応

「Oracle Enterprise Performance Management」に最適化された環境をあらかじめ AWS 上に用意することにより、様々な業務規模とグローバルでの利用に対して最適な環境をスピーディに提供します。また AWS の高い拡張性により、システム導入後も経営戦略に応じて大きく変化する業務要件へ柔軟に対応することが可能です。障害発生時も AWS のバックアップ機能により、高い可用性と耐障害性を実現します。

(2) 豊富な業務ノウハウに基づく導入テンプレートを提供

ISiD は国内での「Oracle Enterprise Performance Management」導入においてトップクラスの実績を重ねており、このノウハウをもとに、コンサルティングや各種ロジック、製品コンポーネントなどを組み合わせた独自の導入テンプレート「Premium for Hyperion」を提供しています。本サービスにおいても、このテンプレートの活用により、業種業態を問わず、単体からグローバルでのグループ経営管理まで、様々な企業ニーズに応じ

た経営管理システムを、より短期間で安価に構築・提供します。

(3) 運用負荷を低減する支援サービスを提供

本サービスでは、ISiD グループの統合監視・運用管理システムサービス「AOSMS」による監視・運用支援サービスを併せて提供します。これにより、ユーザー企業のインフラ運用負荷を低減し、運用コストを削減することが可能です。

■「Oracle Hyperion Financial Management」および「Oracle Hyperion Planning」の概要■

「Oracle Enterprise Performance Management」は、経営状況の把握と分析、さらに予測に基づく戦略の立案を総合的に支援する経営管理ソリューションです。今回、「Hyperion on CLOUDiS」として提供する各パッケージの概要は以下のとおりです。

「Oracle Hyperion Financial Management」

企業グループの財務連結/管理連結、レポート、分析の機能を提供する、Web ベースの包括的アプリケーションです。実績はもちろんのこと、予算・予測、その他の指標にいたるまで、一元化された経営情報を全社に提供し、経営管理のレベルアップを実現します。

「Oracle Hyperion Planning」

経理・財務部門をはじめ、事業部門を含む組織全体の戦略的な予算編成プロセスをサポートします。予算と実績の対比分析、指標分析、多軸分析など、経営管理ニーズに併せたソリューションを提供します。

■CLOUDiS について■

「CLOUDiS」は、ISiD グループが提供するクラウドサービスのブランド名です。企業の経営戦略に基づいたコンサルティングから、AWS や Force.com などのパブリッククラウド、企業内のプライベートクラウド、それらを組み合わせたハイブリッドクラウド上でのシステム構築、さらには各種 SaaS の提供まで、ニーズに応じて様々なメニューを展開しています。ISiD では、今後も「CLOUDiS」のメニューをさらに拡充し、AWS のクラウド環境を活用した基幹業務ソリューションをはじめ、様々な企業ニーズに的確にお応えするクラウドサービスを提供してまいります。

【製品・サービスに関するお問い合わせ先】

株式会社電通国際情報サービス エンタープライズソリューション事業部 ES 事業推進部

TEL:03-6713-7100 E-Mail:g-hyperion-info@group.isid.co.jp

【本リリースに関するお問い合わせ先】

株式会社電通国際情報サービス 経営企画室 広報担当 李 TEL:03-6713-6100

E-Mail:g-pr@isid.co.jp

関連プレスリリース

- ・ ISiD とアマック、生産・原価管理クラウドサービス「AMMIC on CLOUDiS」を提供開始 ～多様化するグローバル生産管理ニーズに、柔軟性とスピードで対応～ (2013 年 8 月 21 日)
<http://www.isid.co.jp/news/release/2013/pdf/0821.pdf>
- ・ ISiD、統合人事クラウドサービス「POSITIVE on CLOUDiS」をアマゾン ウェブ サービス上で提供開始 ～中堅企業向け「STAFFBRAIN on CLOUDiS」も新たにラインアップ～ (2013 年 7 月 3 日)
<http://www.isid.co.jp/news/release/2013/pdf/0703.pdf>
- ・ ISiD、VT ホールディングスの連結会計システムを Amazon Web Services クラウドで構築 ～「STRAVIS on CLOUDiS」で運用負荷とコストを削減、BCP 環境構築を実現～ (2012 年 8 月 31 日)
<http://www.isid.co.jp/news/release/2012/pdf/0831.pdf>
- ・ ISiD、アマゾン ウェブ サービス®上での SAP®ソリューション構築サービスを拡大 ～SAP の中堅企業向け ERP ソリューション「SAP® Business All-in-One」をクラウドで提供開始～ (2012 年 7 月 31 日)
<http://www.isid.co.jp/news/release/2012/pdf/0731.pdf>
- ・ ISiD、連結会計クラウド「STRAVIS on CLOUDiS」をアマゾン ウェブ サービス上で提供 ～企業のクラウド活用ニーズに幅広い選択肢で対応、運用負荷とコストを削減～ (2012 年 5 月 9 日)
<http://www.isid.co.jp/news/release/2012/pdf/0509.pdf>

<電通国際情報サービス(ISiD) 会社概要>

社名 : 株式会社電通国際情報サービス(略称:ISiD)
代表者 : 代表取締役社長 釜井 節生
本社 : 東京都港区港南 2-17-1
U R L : <http://www.isid.co.jp>
設立 : 1975 年
資本金 : 81 億 8,050 万円
連結従業員 : 2,295 人(2013 年 3 月 31 日現在)
連結売上額 : 727 億 6,400 万円(2013 年 3 月期)
事業内容 : 1975 年の設立当初から顧客企業のビジネスパートナーとして、コンサルティングからシステムの企画・設計・開発・運用・メンテナンスまで一貫したトータルソリューションを提供してきました。IT Solution Innovator をビジョンとし、金融機関向けソリューション、製品開発ソリューションをはじめ、グループ経営・連結会計、HRM(人事・給与・就業)、ERP、マーケティング、クラウドサービスなど、幅広い分野で積極的な事業展開を図っております。

- * アマゾン ウェブ サービス、Amazon Web Services および Amazon Web Services ロゴは、Amazon.com, Inc.またはその関連会社の商標です。
- * Oracle と Java は、Oracle Corporation およびその子会社、関連会社の米国およびその他の国における登録商標です。
- * 本リリースに記載された会社名・商品名は、それぞれ各社の商標または登録商標です。